

## 人口問題に係る若手職員のワークショップ

平成26年12月8日(月)に、若手職員(公募)12名による「幸手市への定住促進」をテーマにしたワークショップを開催しました。

和やかな雰囲気の中でフリートークが行われ、いろいろな意見が出されました。

フリートークの結果は以下のとおりです。

### 幸手市のイメージについて

- 住んでいる人が多くないので、住みやすい
- 代々住んでいる人が多い地域は、転入者が入りづらい
- 西側地区は商業施設が多いが、東側地区は少ない
- 近隣市町村と比べて、家賃が高い
- 大人数で安く飲めたり、おしゃれな感じの居酒屋が少ない
- 駅前や商店街が寂しい
- 市内の大学の学生等、若者が遊べるような場所がない
- 駅に行くのが不便
- 生活するのには困らないが、おしゃれなものを購入する時には、市外に出て行くことが多い
- レトロ感を売りにするほど田舎ではなく、都会に行けなくもない距離
- 道が暗く、狭いので夜道が不安に感じる
- 10～20年後、東側地区は後継者がいないので農業が衰退して、空き地状態になるのではないか
- 障がい児の手当てが手厚い
- 浸水などが多いと安全面で、幸手市のマイナスイメージにつながっていくのではないか

### 生活環境について

(生活する上で特に重要と感じる施設)

- 救急救命がある病院
- ファッション施設
- 老人ホーム
- 日用品等を購入する店
- 保育施設
- 働く場

(住まいを選ぶ基準)

- 交通の利便性
- 職場や学校に近い
- 駐車場の有無やトイレ・バス別などのアパートの設備
- 買い物のしやすさ

### 子育てについて

- 託児所や働く場所が充実していると子育てに意識が向いていくのではないか
- 3人以上は育てたくても、子どもを見る目も、時間的にも厳しいと思う
- 子育ての手当てが近隣と比べて手厚くないという話を聞く
- 子育て施設の定員が少なく感じる
- 子どもを生んだときにお祝い金等があると、住み続けたいと思うのではないか
- 子どもを安心して遊ばせるには、道の暗さや公園の有無が気になると思う
- 保育園の老朽化が気になるという話をきく

## 今後やったほうがいいと思うこと

- 物心つくころから、ずっと幸手に住みたいという意識を醸成してもらうため、小中学生の時に田植えやもちつき等の思い出に残るような行事を行なう
- 若い世代がよく使うLINE、ツイッター、Facebookを利用し、イベント・観光情報を発信する
- 小中高生や若い世代を対象とした、市民向けのワークショップを開催する
- 外から見た幸手の意見をきくため、市外に住む若手職員のワークショップを開催する
- 幸手で出会えば、幸手に住む可能性も高まると思うので、花見婚(権現堂)、ゲレンデ婚、フットサル婚を開催する
- 幸手ICを利用して、幸手の名前を広める
- 川越や浅草のような再現をして、日光街道や商店街の活性化を図る
- 子育て施策のアピールポイントをもっと前面にHPに出す
- タブレット端末を使った教育
- さっちゃんや写真を利用して、堅苦しくない、市民が親しみやすい情報の発信を行なう
- 市が行なう放課後塾
- 花火大会を開催する
- 障壁をなくして、商店街の空き店舗を自由に使ってもらう
- 道の駅をつくる
- とりあえず何でもやってみるといふ風土をつくる
- 市営の子育て応援施設をつくる
- 研修施設(自治人材開発センターのような)を誘致する
- 総合病院のような大きな病院を増やす
- テレビの番組など、メディアに取り上げてもらえるようにする
- 幸手が今何をやっているのか、何に力を入れているのかがわかりにくいので、重要な施策はHPのトップに目立つように掲載したり、施策の途中経過も小まめに発信する

## その他、定住促進に関して思うこと等

- 若い世代は、自治体のイベントに参加しにくい
- 若い世代は、広報紙や市のHPを見ないので、イベント等を企画しても周知方法がないと広められない
- 住みたいまちについて、あらためて考えたことがない
- 職場が幸手だったら、幸手に住むのではないか
- 都会へ出るのに便利だが、自然も多く、人もそれほど多くない地域は、住むのに魅力を感じる
- 東武線だけでなく、JRも利用できる地域に魅力を感じる
- 吉祥寺や大宮は駅前が賑わっており、わくわくする感じがして魅力を感じる
- 北千住は近代商業施設と下町が混在しており、魅力的に感じる
- 住みたいまちがあるというより、職場があり、そこから住む場所を決める人が多いと感じる
- 生活用品を商店街に買いにいける機会がない
- 英語教育に力を入れる等、私立のような授業を行うと市内の学校に通わせたいと思うのではないか
- 春日部の武里団地で行なっている取り組みは、大学生と地域住民の交流になり、おもしろい取り組みだと思う
- 成田市の職員で結成された「成田ソラガール」による、アンパンの商品開発を行なう取り組みは面白いと思う